

# 挑戦の一年に



普代村長

深渡 宏

ふかわたり・ひろし

## 希望のふるさとづくり に 村民の皆さんと飛躍誓う

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆さんには、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのことで、心からお喜び申し上げます。

また、常日ごろから村づくりにご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

顧みますと、平成十六年は自衛隊のイラク派遣や北朝鮮問題、年の瀬にはスマトラ沖地震津波などで最悪の事態が起こり、世界が悲劇と不安に覆われた年でした。

国内でも長引く不況や犯罪の凶悪化、さらには十月の新潟県中越地震など、災害による惨事で人々の不安を深めました。

県内に目を向けますと、水稲は四年ぶりに良好となったものの、八月から九月にかけての台風による相次ぐ被害、合併協議会の設置、離脱、自立の選択など、曲折をたどる市町村合併問題など、さまざまなことがありました。

このような中で本村は、「北緯四〇度東端の地球村」のキャッチフレーズのもとに、生き生きと人が育ち、地域資源を知恵と努力で活かし、みんなの気持ちが一体となっている村づくりを目指し、取り組んできました。

九月にはアメリカ・サンフランシスコから二度目の外国語指導助手としてステイブ・ジャングさんとご家族を迎え英語教育に力を入れてきました。また、普代中学